



製造のアーキテクチャ図

# での AVEVA 統合エンジニアリングのデプロイ AWS



# での AVEVA 統合エンジニアリングのデプロイ AWS: 製造のアーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

# Table of Contents

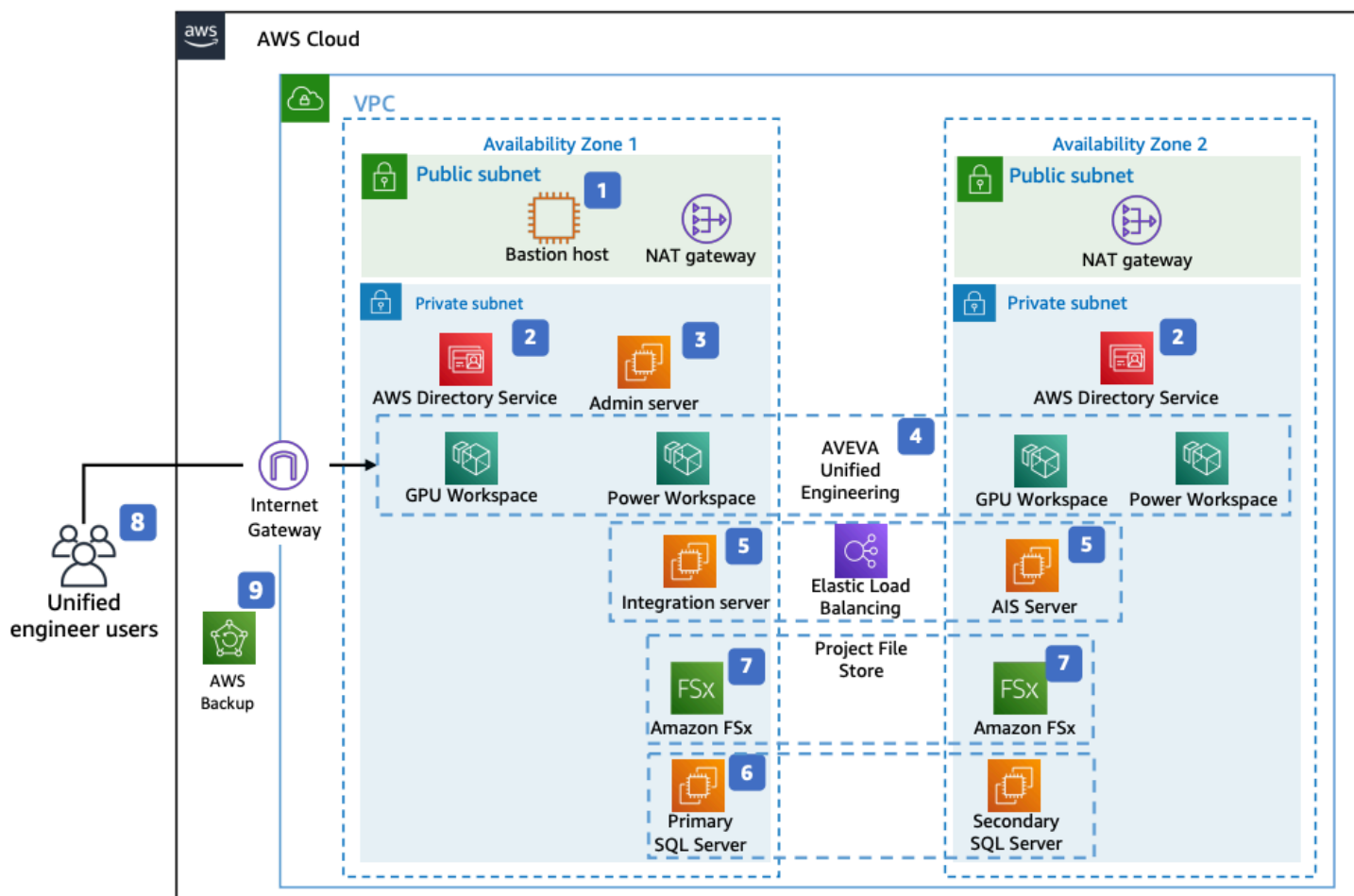
|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| AVEVA 統合エンジニアリング .....                   | i  |
| AVEVA Unified Engineering アーキテクチャ図 ..... | 1  |
| 詳細情報 .....                               | 2  |
| 図の履歴 .....                               | 2  |
| .....                                    | iv |

# での AVEVA 統合エンジニアリングのデプロイ AWS

公開日: 2022 年 4 月 5 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャでは、プロセスシミュレーションと 1D、3D エンジニアリングおよび設計用の Windows デスクトップオーサリングアプリケーションのスイートである AVEVA Unified Engineering をデプロイできます。2D [Amazon WorkSpaces](#) を通じて、エンジニアに安全な仮想デスクトップアクセスを提供できます。このアーキテクチャでは、Amazon WorkSpaces[AWS Directory Service](#)、[Amazon Elastic Compute Cloud](#) (Amazon EC2)、[FSx for Windows File Server](#)、および [AWS Backup](#) を使用します。

## AVEVA Unified Engineering アーキテクチャ図



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. AWS Directory Service は、エンジニアが Amazon WorkSpaces を介して AVEVA 統合エンジニアリングにアクセスするためのマネージドドメインアクセスコントロールを提供します。
2. ユーザーは Amazon WorkSpaces を介して仮想デスクトップにアクセスします。
3. オペレーション管理者は、パブリックサブネットの踏み台ホストを介して管理者サーバーにログインします。
4. GPU 搭載の CPU ベースの WorkSpaces は、各統合エンジニアリングアプリケーションへのアクセスを提供します。高可用性を実現するために WorkSpaces を 2 つのアベイラビリティーゾーンにデプロイします。
5. 統合サーバーは AVEVA ミドルウェアをホストします。Amazon EC2 インスタンスを [Elastic Load Balancing](#) で負荷分散し、回復力のあるアーキテクチャを実現します。
6. AVEVA は Amazon EC2 インスタンス Microsoft SQL Server の にデータを保存します。SQL サーバーをプライマリおよびセカンダリとして 2 つのアベイラビリティーゾーンにデプロイします。
7. FSx for Windows File Server マネージドファイルシステムは、AVEVA Dabacon データベースとプロジェクトファイルの 2 つのアベイラビリティーゾーン間で SMB を介してレプリケートします。
8. Amazon EC2 の踏み台ホストを使用すると、管理者は Active Directory 管理者、SQL 管理者、サービス設定のプライベートサブネット内のサーバーにアクセスできます。
9. AWS Backup は、AIS、admin、SQL Server の Amazon EC2 インスタンスを [Amazon Elastic Block Store](#) (Amazon EBS) および Amazon FSx とともにバックアップします。

## 詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)
- [での製造 AWS](#)

## 図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

| 変更                   | 説明                         | 日付             |
|----------------------|----------------------------|----------------|
| <a href="#">初版発行</a> | リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。 | 2022 年 4 月 5 日 |

#### RSS サブスクリプション

RSS の更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインを有効にする必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。